

2011年12月28日

徳島大学長 香川 征 殿

徳島大学教職員労働組合
中央執行委員長代行 樋浦 明夫

「正職員・有期雇用職員の勤務実態・労働条件についての意識調査」

アンケートにご協力をお願い

拝啓

徳島大学の充実発展のためにご尽力されていることに敬意を表します。

現在、全国の国立大学法人では、有期雇用職員に3年や5年などの雇用期限を付けることが広く行われており、徳島大学でも新規採用の有期雇用職員には一律3年の雇用期限（契約更新の上限）が定められています。そうした状況に対して、全国の国立大学法人の労働組合では、有期雇用職員の雇用期限の撤廃あるいは延長に向けての運動を展開しています。その結果、山口大学・島根大学等では雇用期限が撤廃され、また、多くの大学が3年雇用期限から5年雇用期限に延長するなどの動きとなっています。

私ども徳島大学教職員労働組合としても、有期雇用職員・正職員を問わず全ての職員が責任をもって職務に当たる観点から、こうした期限付き雇用は好ましくないと考えております。そこで、現場の声を集約するために、当事者の有期雇用職員だけでなく、ともに働く正職員の方々も対象としたアンケート調査を企画しました。調査対象は、正職員・有期雇用職員を含む全事務職員、および一部の看護師（東6F、西2F、西5F、西9F）、有期雇用の看護助手とする予定です。調査項目は別紙のとおりです。

調査方法：1月中の昼休み（12:00～13:00）もしくは勤務時間終了後（17:15以降）に、事務室等勤務場所を訪問し、アンケート用紙と返却用封筒を配布します。翌日以降の昼休みもしくは勤務時間終了後に再度訪問し、直接回収します。

配布と回収に所要する時間はそれぞれ数分程度であり、また就業時間外を利用します。記入は自宅等で行ってまいります。これらのことから、業務への影響はほとんどないと考えられます。

つきましては、アンケートの実施につき、これまで組合が実施したアンケートと同様に、今回も事務連等を通じて周知くださるようお願い致します。

調査結果については、部署や職種など個人を特定するような情報は伏せた形で、今後の交渉・協議の際に大学側にも提示します。組合としましても、大学執行部の皆様と同様、職場の改善に努めていきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。もし不明の点などありましたらお知らせください。

敬具